

藤野地区町内会連合会

# ルピナス 230

第110号

令和3年6月10日(木)



## 令和三年度を迎えて

藤野地区町内会連合会 会長 吉田 健治

今年も、先行きの見えない不安と我慢の生活が長く続く中、新年度を迎えることとなりました。

昨年、世界中を襲った新型コロナウイルス感染症は、何度かの強弱こそありますが未だに衰えを見せず、五月に入ってから、市内の新規感染者数が最多記録を塗り替えるなど、まだまだ油断できない状況となっています。

このような状態を受け、さる四月二十二日に開催した理事会（会長会議）において、昨年に引き続き、新年度の定期総会開催断念を決定しました。同時に、昨年度の事業結果及び決算並びに令和三年度の事業計画案及び予算案をまとめることにも、各町内会から選出された代議員による書面総会とすることを決定したところとす。皆様のご理解をお願い申し上げます。

ご承知の通り、昨年度は、「藤野ふるさとまつり」をはじめほとんどの事業・行事ができないまま終えることとなりました。仕方がないとはいえ、まことに不本意な結果となりました。

新年度の事業は平年どおりの実施

を目指して計画しましたが、新型コロナウイルス対策も思うに任せず、再び非常事態宣言が発せられてしまい、本年も、誠に残念ながら「藤野ふるさとまつり」については中止を決定したところです。

また、今年度は当町連の役員改選の年に当たり、引き続き会長の大役を仰せつかりました。副会長、総務、会計の四役のメンバーも変更なく担当することとなりました。今後とも皆様のご協力をお願い申し上げます。

近年の町内会活動の主眼は、特に高齢化の進んでいる藤野地区では、生活環境の改善も勿論ですが、住民同士の交流を深め、近隣の人々の連携によって生み出される孤立による不安の解消や安全で安心なまちづくりにあると思います。

その意味で、町内会や老人クラブなどの活動の自粛を余儀なくされることは、本当に残念ですが、今後も藤野地区十九町内会がさらに連携を深め、乗り切る所存です。

皆様のご理解とご協力を切にお願いいたします。

令和三年度藤野地区町内会連合会の活動について

総務部長 八重崎 泰則

今年度の定期総会は五月五日開催で準備を進めていきましたが、新型コロナウイルス感染拡大の勢いが衰えないため、感染リスク回避のため二月五日に、理事会（各町内会長・町連監事）を開催し協議の結果、前年度に続き総会中止を決定しました。

昨年度は緊急的対応として役員会（町連全役員）で議案説明し理事会で承認を受ける形式を取りましたが今年度は各町内会から二名（十九町内会三十八名）の代議員を選出いただき「書面表決」方式で実施し提案したすべての議案について承認を受けました。

事業計画の柱として、「藤野地区まちづくりビジョン」に基づく基本理念（\*みんな考え、みんなが参加する\*地域への誇りと愛着心\*いきいきと暮らせる\*活動を通じた連帯感）に基づき「花とみどり・文化と福祉のまち藤野」をまちづくりの指針とし各部の活動が計画されています。

昨年度は、年度当初から新型コロナウイルス感染が全国に拡大したことにより実施した事業は必要最小限の状

況となりました。

今年度も各部の連携した活動により「住んでよかった藤野」のまちづくりに全力を尽くしてまいります。

札幌市も新型コロナウイルス感染者の急増により五月九日《まん延防止等重点措置》が適用され十六日には全道が緊急事態宣言地域に指定と厳しい状況が続きます、各行事等については感染予防を最重点として理事会等で協議し判断してまいります。



新年度第1回の役員会

令和三年度  
事業計画

概要

前年度に引き続き「藤野地区まちづくりビジョン」に掲げる基本理念を根底にして、花とみどり・文化と福祉のまち藤野をまちづくり指針に掲げ、七項目の目標と課題に取り組み、組織一丸となって活動することにより「住んでよかった藤野」のまちづくりに邁進する。

II 各部門別個別活動計画

総務部

- 一、藤野地区まちづくりビジョンの具現化に向けた事業の推進と関係機関との調整を図る。
- 二、会報「ルピナス」の充実により藤野地域の情報発信に努め、各単町間の情報交換を一層緊密にし、各町内会活動の活性化と充実に努める。
- 三、総会のほか必要に応じ四役会、理事会、役員会、専門部役員会等各種会議を開催する。また、各町内会の連携を深め、町内会運営の効率化・レベルアップを図るため、各町内会長による情報交換・交流を深めることに努

める。

- 四、藤野地区各単町の連携を深め、住民の一体感を一層高めるため、第三十回藤野ふるさとまつりを実施する。なお実施にあたっては、会場を十五島公園とし、開催時間・会場設営等についても各関係機関との連携により実施する。
- 五、藤野地区内の各単町並びに各種団体等との連携を深めるため、令和三年ふるさと藤野新年交礼会を企画し、開催する。
- 六、恵まれた自然に調和したまちづくりを一層推進するため、関係機関等との連携を深め、花いっぱい事業を推進し進める。
- 七、藤野地域に根ざした伝統と文化を守るため、藤野音頭、藤野太鼓の普及に務めるほか、文化展を開催し、文化のまちとして向上を図る。
- 八、住民のさらなる高齢化、依然として止まらない少子化等に対応するため、各種行政機関や藤野地区社会福祉協議会等と連携し、社会福祉活動の充実強化を図り福祉のまちとしての一層の向上を図りふじの子育てサロンフェスタを実施する。

九、安全安心のまちづくりを遂げるため各行政機関等との連携を深め、自主防災力の強化や研修会等によりスキルアップを図る。

十、専門部組織のあり方・活動内容等について検討を行なう。

十一、定山溪沿線町内会連絡協議会の一員として、沿線地域課題への積極対応を行なう。

①国道二三〇号線の定山溪区間 拡張事業

②豊平川堤防道路の延長事業

③シーニックバイウェイの一環 としての地域づくり事業

④定山溪沿線地域の公共交通（バス）運賃の不公平の是正について

⑤「小金湯さくらの森」の運営に伴う各種支援。

十二、「藤野地域に図書館づくりをすすめる会」が行う講演会の支援をする。

十三、平成二四年度定期総会決定の「特別積立金」について、適切に管理し運用する。

十四、各部の事業予算執行にあたっては、経費の節約・効率化に努め充実感ある運営を目指す。

十五、藤野まちづくりセンターと共催して《藤野ゆきあかりの小路》を制作する。

**会計部**

一、町連会計業務全般、会計監査への対応。

**広報部**

一、会報「ルピナス230」（110～112号）の発行。（7,500部）  
二、ふるさとまつりチラシ作成。

**福祉部**

一、高齢者を励ます活動、敬老メッセージを作成贈呈する。  
二、藤野子育てサロンフェスタの開催。  
三、地区社協ほか関係諸団体との連携、協力、支援。

**地域安全部**

一、交通安全運動街頭啓発の実施（年四回、R230号まちづくりセンター周辺）  
二、少年消防クラブBFC「ふじの」活動への補助。

三、関係会議（札幌地区防犯協会連合会、南防犯協会連合会、南区防火委員会、南区交通安全推進委員会、札幌市南地区暴力追放運動推進協議会、少年補導員連絡協議会・南警察署少年補導員連絡協議会、安全安心まちづくり道民会議への参加）

**文化部**

一、文化展の開催。（九月上旬予定）  
二、藤野の文化の普及と伝承。（藤野太鼓、藤野音頭、藤野賛歌）  
三、藤野地区センター内「ふるさとコーナー」の展示物を通じ、地域の歴史と文化の伝承に役立つ。

**青少年部**

一、青少年部長会議の開催。  
二、ふるさとふじの子ども会議の開催（発表予定4校）。  
三、鑑賞会の開催（参加予定5校）に加え藤野太鼓の参加。  
四、フッズで遊ぼう。（育成委員会主催・青少年部共催事業）  
五、新春書初め会・新春かるた大会の開催。（青少年部主催・育成委員会共催事業）

**女性部**

一、女性部役員会議・女性部会4回 講習・研修会。（各種出前講座の活用）  
二、リーダー研修。（施設見学会）  
三、がん検診の推進。  
四、女性部新年交流会。（第15回女性交流の集い）の開催。  
五、交通安全母の会による交通安全全街頭啓発・新入学児童の啓発。

六、藤野・簾舞地区合同大型店舗にて交通安全啓発。

七、南区女性連絡協議会（九地区女性部）の一員として連携を深める。（協議会会議・意見交換会・施設見学会への参加）

**環境部**

一、環境部長会議の開催。  
二、クリーンさっぽろ推進協議会の研修会・役員会等への参加。  
三、フラワーガーディング展の開催。（町連文化部との共催）  
四、花いっぱい運動の推進。（歩道美化事業、サポートプログラムとの連携・町内会毎の植栽）  
五、町連資材倉庫整備作業。

**体育部**

一、少年少女ドッジボール大会の実施。  
二、豊栄山（フッズ）登山（3回）の実施。  
三、藤野地区パークゴルフ大会の実施。  
四、雪中運動会の実施。  
五、町連体育部長会議の開催。

## 令和2年度 藤野地区町内会連合会一般会計決算書 [期間 R2/04/01~R3/03/31]

### 収入の部

科 目	令和2年度予算額	令和2年度決算額	増 減	摘 要
繰越金	1,092,800	1,092,800	0	
町連会費	1,641,750	1,641,750	0	6.567世帯×250円
市等からの助成金	3,058,410	2,383,651	△674,759	
地域振興 町連	746,700	746,700	0	算定基準による世帯割100円、均等割 9万円 (住民組織 助成金)
地域振興 単町	1,291,710	1,291,710	0	6567世帯×130円+基準割額 (住民組織 助成金)
地域ふれあい事業等	960,000	345,241	△614,759	南区地域ふれあい事業助成金、藤野ゆきあかりの小路
防災活動支援事業	60,000	0	△60,000	
募金交付金	120,000	109,692	△10,308	日赤募金交付金、共同募金交付金
雑収入	680,000	277,241	△402,759	広告料 17万円、日赤 3万円、コピー等8万円
その他収入	1,180,000	1,180,000	0	社協使用料 50万円、事務所借上補助18万円、特別会計より50万円
合 計	7,772,960	6,685,134	△1,087,826	

### 支出の部

科 目	令和2年度予算額	令和2年度決算額	増 減	摘 要
諸経費	3,270,000	2,121,242	△1,148,758	
事務費	870,000	618,614	△251,386	事務用品(文具消耗品・コピー用紙・雑費)通信費 印刷費、コピー機リース代16万円
交通費	100,000	100,000	0	各種行事参加交通費(副会長、総務部長、会計部長等)
総会・新年会費	430,000	0	△430,000	
会議費	470,000	138,465	△331,535	理事会、役員会、部長会、その他諸会議、会場費
慶弔費	50,000	23,200	△26,800	慶弔諸費用(1件)
渉外費	260,000	160,000	△100,000	会長、副会長の各種行事参加活動費
団体負担金	280,000	231,396	△48,604	防火 2万円、防犯3万円、浴線協議会13.4万円、他5万円
その他経費	810,000	849,567	39,567	賃借料72.8万円、損保1.6万円、除排雪他3.4万円、非接触型赤外線温度計7.2万円(贈呈分)
事業費	2,530,000	1,284,960	△1,245,040	
総務部費	30,000	20,794	△9,206	総務諸経費(情報委員会含)
広報部費	490,000	440,000	△50,000	ルピナス発行 3 回、印刷他編集・取材費等(107~109号)
体育部費	210,000	13,975	△196,025	行事関係中止案内印刷・郵送料等
青少年部費	230,000	56,309	△173,691	書初め会4.5万円、事業中止案内1.1万円
女性部費	180,000	33,538	△146,462	地区行事、交通安全推進、交通安全母の会
福祉部費	250,000	108,080	△141,920	敬老メッセージ7万円、非接触型赤外線温度計3.8万円(町連用)
地域安全部費	600,000	500,880	△99,120	地域安全活動(交通安全、防犯、防災各旗)50万円
文化部費	100,000	2,120	△97,880	行事関係中止案内等
環境部費	140,000	11,527	△128,473	部会開催経費
ふるさとまつり事業費	300,000	97,737	△202,263	事業費の負担増に伴う助成金(藤野ゆきあかりの小路事業費)
地域振興 単町 助成金	1,291,710	1,291,710	0	住民組織助成金
募金交付金	120,000	109,692	△10,308	日赤・共同募金活動交付金(単町への配分)
防災活動支援事業助成	60,000	0	△60,000	
予備費	501,250	0	△501,250	
小 計	7,772,960	4,807,604	△2,965,356	
	0	0	0	
繰越金(預金・現金)	0	1,877,530	1,877,530	
合 計	7,772,960	6,685,134	△1,087,826	

## 令和3年度 藤野地区町内会連合会一般会計予算[期間 R3/04/01~R4/03/31]

## 収入の部

科 目	令和2年度決算額	令和3年度予算額	増 減	摘 要
繰越金	1,092,800	1,877,530	784,730	
町連会費	1,641,750	1,636,750	△5,000	6.547世帯×250円
市等からの助成金	2,383,651	3,195,810	812,159	
地域振興 町連	746,700	744,700	△2,000	算定基準による世帯割100円、均等割 9万円 (住民組織 助成金)
地域振興 単町	1,291,710	1,289,110	△2,600	6547世帯×130円+基準割額 (住民組織 助成金)
地域ふれあい事業等	345,241	1,102,000	756,759	南区地域ふれあい事業助成金、ふるさとまつり、藤野ゆきあかりの小路
防災活動支援事業	0	60,000	60,000	単町三町内会
募金交付金	109,692	110,000	308	日赤募金交付金、共同募金交付金
雑収入	277,241	680,000	402,759	広告料 17万円、会費40万、日赤 3万円、コピー等8万円
その他収入	1,180,000	680,000	△500,000	社協使用料 50万円、事務所借上補助18万円
合 計	6,685,134	8,180,090	1,494,956	

## 支出の部

科 目	令和2年度決算額	令和3年度予算額	増 減	摘 要
諸経費	2,121,242	3,270,000	1,148,758	
事務費	618,614	870,000	251,386	事務用品(文具消耗品・コピー用紙・雑費) 通信費印刷費、コピー機リース代16万円
交通費	100,000	100,000	0	各種行事参加交通費(副会長、総務部長、会計部長等)
総会・新年会費	0	430,000	430,000	総会・懇親会11万、新年交流会29万、その他経費
会議費	138,465	470,000	331,535	理事会、役員会、部長会、その他諸会議、会場費
慶弔費	23,200	50,000	26,800	慶弔諸費用(2件)
渉外費	160,000	260,000	100,000	会長、副会長の各種行事参加活動費
団体負担金	231,396	280,000	48,604	防火2万円、防犯3万円、沿線協議会13.4万円、南区成人式3万、他6.6万円
その他経費	849,567	810,000	△39,567	賃借料72.8万円、損保2万円、除排雪他6.2万
事業費	1,284,960	2,100,000	815,040	
総務部費	20,794	30,000	9,206	総務諸経費(情報委員会含)
広報部費	440,000	490,000	50,000	ルピナス発行3回、印刷他編集・取材費等
体育部費	13,975	210,000	196,025	スポーツ・レクリエーション活動(ドッチボール、雪中運動会、PG、登山会等)
青少年部費	56,309	230,000	173,691	ふるさとふじの子ども会議4万円、鑑賞会14万円、書初め会2万円、かるた会他3万円
女性部費	33,538	180,000	146,462	地区行事、交通安全推進、交通安全母の会
福祉部費	108,080	250,000	141,920	敬老メッセージ7万、子育てサロン他18万
地域安全部費	500,880	95,000	△405,880	地域安全活動(交通安全、防犯、防災)4.5万、少年消防クラブ5万円
文化部費	2,120	100,000	97,880	地域文化展、写真展・藤野文化の伝承等 関連経費
環境部費	11,527	65,000	53,473	環境清掃、クリーンさつぽろ、花いっぱい運動(ガーデニング・歩道美化)
ふるさとまつり事業費	97,737	450,000	352,263	ふるさとまつり30万、藤野ゆきあかりの小路15万
地域振興 単町 助成金	1,291,710	1,289,110	△ 2,600	住民組織助成金
募金交付金	109,692	110,000	308	日赤・共同募金活動交付金(単町への配分)
防災活動支援事業助成	0	60,000	60,000	
予備費	0	1,350,980	1,350,980	
小 計	4,807,604	8,180,090	3,372,486	
	0	0	0	
繰越金(預金・現金)	1,877,530	0	△1,877,530	
合 計	6,685,134	8,180,090	1,494,956	

令和3年度  
藤野地区町内会  
連合会役員

令和3年度藤野地区町内会連合会役員と同専門部役員が決まりました。新たに5人の方が理事に、お一人が新監事となりました。新理事は小野泰裕（敬称略以下同。三区）、岩崎幸男（十五島）、稲村興蔵（富士見）、室田敏夫（高台）、粕谷勉（藤野団地）で、新監事は小田勝義（西藤野）。

相談役 田中 義一（本通）  
会長 寺田 良男（藤野公園）  
副会長 吉田 健治（野々沢）  
星野 英治（本通）  
星野 数夫（藤ヶ丘南）  
阿部 孝司（東藤野）  
監事 小田 勝義（西藤野）  
亀井 光一（白樺）  
理事 福田 善孝（第一）  
澤田 勇（第二）  
小野 泰裕（三区）  
岩崎 幸男（十五島）  
稲村 興蔵（富士見）  
三浦美樹夫（緑町）  
林 康博（中央）  
室田 敏夫（高台）  
遠藤 俊一（高見台）

清水 生彦（白樺）	阿部 秀樹（藤野公園）	廣嶋 啓造（西藤野）	岡村 賢美（白川）	佐藤 悦子（藤ヶ丘西）	粕谷 勉（藤野団地）	八重崎泰則（藤ヶ丘南）	堀 武（本通）	渡部 徹（緑町）	曾我部久和（東藤野）	木村 雅子（藤ヶ丘西）	岡崎 勝邦（西藤野）	清野 昭一（白樺）	大熊 成子（十五島）	角本 稔（十五島）	中兼 建時（藤ヶ丘西）	眞保 和子（野々沢）	加賀谷 昇（第一）	河野 秋子（西藤野）	堀 誠一（第二）	齋道 弘子（野々沢）	弘津真理子（藤ヶ丘南）	鈴木かをる（藤野公園）	伊東 慶子（野々沢）	鮎谷加奈男（藤ヶ丘西）	岡本恵美子（本通）	古川 和夫（第二）	八幡 忠幸（三区）	市原 武幸（三区）	
総務部	会計部	広報部	福祉部	地獄安部	体育部	青少年部	女性部	文化部	環境部																				

藤野の風景写真集



編集後記

今号の1面の写真は飯盛禮子さんに撮影をお願いしました。藤野地区を何カ所もリサーチして撮られた力作です。フツズに続く道が、まるで絵画のように素敵です。このほかにも、選択を託され選ぶのに迷った写真が幾枚かあったので、掲載させていただきました。フツズを望む別角度の写真、静かな流れの中に竿を入れる人、藻岩ダム付近の安山岩の棒状節理などなど。ひとときお楽しみください。（渡部記）

ルピナス第一一〇号

令和三年六月十日発行

発行人 吉田 健治  
編集人 渡部 徹

印刷所 仙北 英治  
日光広告(株)

連絡先 五九三〇一二五